

## 1 1 参加申し込み

**参加費** (資料・通信費) 500円 (当日受付でお支払い下さい。)

**申し込み方法** 事前に大支援研ホームページから申し込んでください。

<http://daishienken.visithp.com/index.html>

分科会別に申し込みボタンがありますので、そこから申し込みメールが送れます。

**受付開始** 平成24年7月2日(月)～平成24年7月25日(水)申し込み締切

☆HPから申し込みされましたら自動送信で返信をお送りしますが、その時点では参加確定ではありません。まだ定員に達しておらず参加いただくことが可能でしたら、お返し「参加確定メール」をお送りします。その時点で参加の確定となります。

もし、すでに定員に達している場合等、ご希望に添えない場合には、「お断り」のメールをお送りさせていただきます。まだ空きのある分科会があれば、あらためて申し込み下さい。

連絡は、申し込みされたアドレスに送らせていただきます。携帯電話で申し込みされた場合、PCから送信する連絡メールを受信可能にしておいて下さい。

他の方法での連絡をご希望される場合、申し込みメールの「通信欄」に下記の①②いずれかを記入願います。

①他のメールアドレス ②FAX番号(勤務先・自宅のいずれかを明記して下さい)

やむを得ずFAXにて申し込まれた場合は、受理FAXをお送りしますので、当日それを受付までお持ちください。なお電話での申し込みはできません。

☆もし、申し込み後、1週間以上、連絡がない場合には、次のアドレスにお問い合わせください。

<アドレス> jimukyoku2009@daishienken.visithp.com

<FAX> 東大阪市立小阪中学校(藤岡)06 6721 9844(なるべくメールでお願いします。)

**会場案内図** 大阪国際交流センター 〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8-2-6



地下鉄 谷町九丁目駅 10番出口 より500m  
 近鉄 大阪上本町駅 14番出口 より400m  
 地下鉄 四天王寺前夕陽ヶ丘駅 1番出口 より500m  
 関西空港 リムジンバス バス停 上本町 より400m

HPでの申し込みには、以下の情報が必要です。  
 申し込みの時のメモにお使いください。

氏名		市町村	
所属校名		メールアドレス	
午前の講演	参加 ・ 不参加		
午後の希望分科会番号 一つ選んでください。	1	2	3 4 5 6

各市町村教育長 様  
 各 校 園 長 様  
 各 関 係 者 様

平成24年6月14日  
 創立60周年記念大会  
 大会実行委員長 服部至栄

# 大阪府支援教育研究会 創立60周年記念研究大会

1 大会テーマ 「大阪の障がいのある子どもの今後の教育について」  
 — 一人ひとりのニーズに合わせた教育を —

## 2 趣 旨

大阪府支援教育研究会は大阪府下(大阪市を除く)の支援学校、支援学級を設置する小・中学校、大阪教育大学附属特別支援学校の校長、および支援教育コーディネーター、各担任、各種教育機関の職員、その他本研究会の趣旨に賛同する者で組織される支援教育の振興を図る団体です。

本年、本研究会は創立60周年を迎えます。平成19年4月1日に「学校教育法等の一部を改正する法律」が施行され、特別支援教育が本格実施されるようになってから5年たちました。最近では、インクルーシブ教育への移行が検討されています。

今大会では、すべての障がいのある幼児・児童・生徒一人ひとりのニーズに応え、子どもたちが学校・家庭・地域社会で主体的に生き生きと豊かな生活を送れるように、全国に先駆けて「ともに学び、ともに育つ」教育を進めてきた大阪の支援教育の今後について様々な立場から考えていきます。

- 3 主 催 大阪府支援教育研究会  
 4 後 援 大阪府教育委員会 大阪市教育委員会 堺市教育委員会(予定)  
 5 日 時 平成24年8月8日(水) 午前9時30分～午後4時30分  
 6 会 場 大阪国際交流センター  
 7 参加費 500円(資料代・通信費) 当日受付でお支払いください。  
 8 日 程

9:30	10:00	10:15	12:00	13:30	16:30
受付	開式・挨拶・趣旨説明	講演	昼食	分科会	

※昼食は各自、ご用意ください。

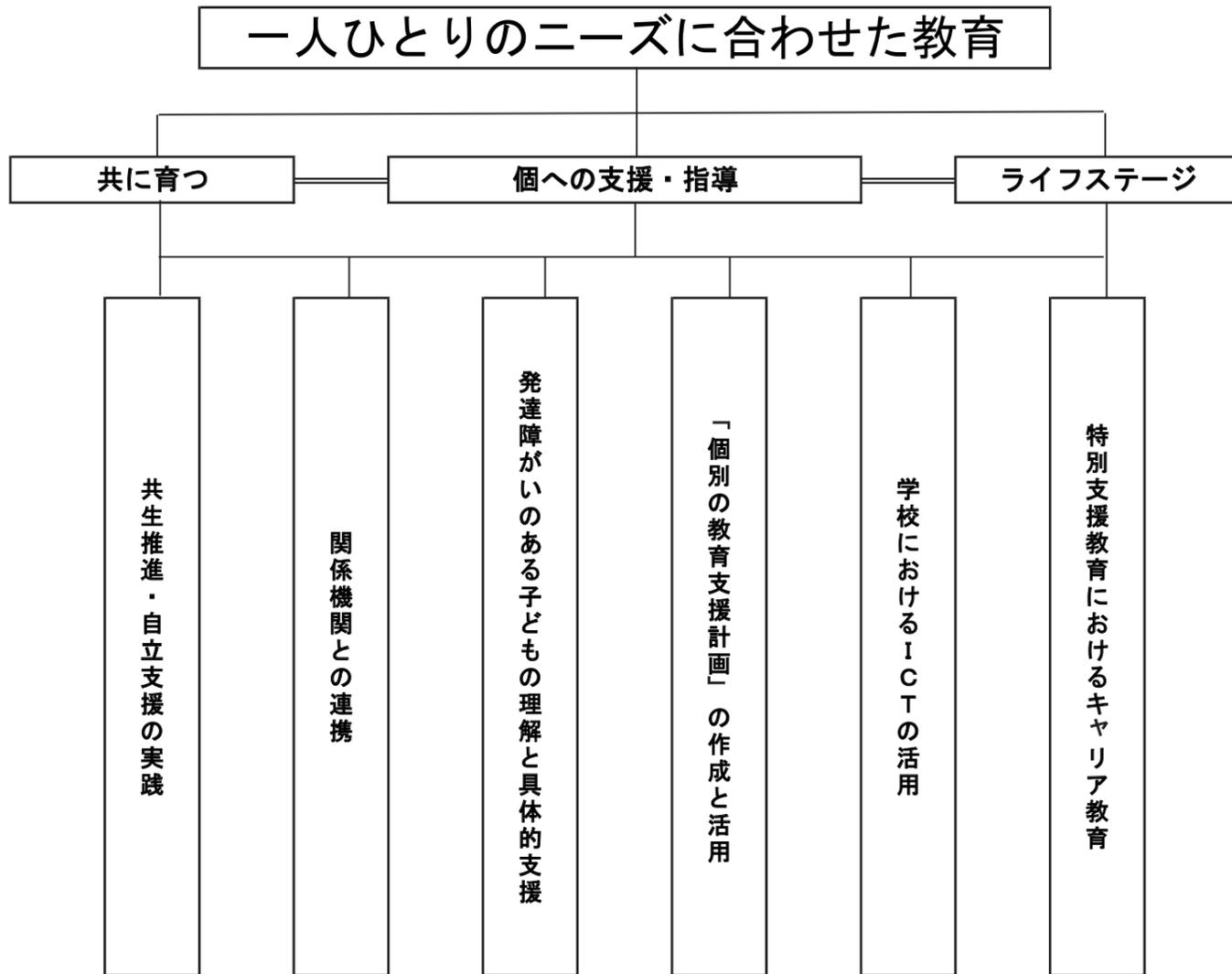
9 講演 (10:15 ~ 12:00)

演題 「障がいのある子どものニーズに寄りそう支援 —支援教育の動向と今後の課題—」

講師 愛媛大学教育学部特別支援教育講座 教授 **花熊 暁 氏**  
 愛媛大学教育学部附属特別支援学校 校長

花熊先生ご自身の歩みや、支援教育に関してこれまで大切にされてきたことなどにも触れていただき、この10年間取り組んで来られた、地域の学校園における特別支援教育の体制作りの動向と、社会的自立・就労を視野に入れた長期的な観点に立っての支援について、お話しさせていただきます。

10 分科会 (13:30 ~ 16:30)



番号	分科会名	内容	発表者・助言者
1	共生推進・自立支援の実践	《実践報告》 高等学校におけるともに学び、ともに育つ教育の実践	・大阪府立枚岡樟風高等学校 教諭 大原有則 ・大阪府立松原高等学校 教諭 中川泰輔 ・大阪府立西成高等学校 教諭 澁谷花菜子
2	関係機関との連携	《実践報告》 他機関と連携して自閉症スペクトラム障がいのある子どもたちの支援にあたった実践について	・大阪自閉症支援センター 大澤佳世子 ・高槻市教育委員会教育指導課 副主幹 佐藤美恵 ・高槻市立第九中学校 教諭 稲岡美香子 教諭 山中洋子
3	発達障がいのある子どもの理解と具体的支援	《講義・実践報告》 発達障がいのある子どもたちへの理解と具体的な支援のあり方について	・大阪府立守口支援学校 首席 早野真美 ・和泉市立光明台南小学校 教頭 浜崎仁子 及び保護者の方々 ・和泉市立富秋中学校 教諭 原田尚史 教諭 玉野良和
4	「個別の教育支援計画」の作成と活用	《講義・実践報告》 ・小・中学校巡回相談事例から考える通常の学級で支援を必要とする子どもの支援計画・指導記録について ・高等学校における作成と活用について	・大阪府立交野支援学校 指導教諭 藤野洋子 教諭 丹羽はるか ・大阪府立佐野工科高等学校定時制の課程 指導教諭 林 茂樹
5	学校におけるICTの活用	《パネルディスカッション》 ICTを活用した10年後の支援教室、支援学校の姿をパネルディスカッションを通して考える	・香川大学教育学部 准教授 坂井 聡 ・兵庫教育大学大学院学校教育研究科修士課程 助教 小川修史 ・仙台高等専門学校 教授 竹島久志 ・国立特別支援教育総合研究所教育情報部 総括研究員 金森克浩
6	特別支援教育におけるキャリア教育	《実践紹介・講義》 ・知的支援学校におけるキャリア教育の実践紹介 ・キャリア教育とは	・大阪府立堺工科高等学校 校長 亀平福一 ・信州大学教育学部 教授 永松裕希